


県学給だより No.51

発行日：令和5年5月1日
発行者：
公益財団法人静岡県学校給食会
〒420-0856
静岡市葵区駿府町1-12
TEL：054-254-7428
FAX：054-251-0879
URL：<http://www.sgk.or.jp>



新型コロナウイルス感染症も第8波が落ち着き、3月13日からマスク着用は個人の判断、ゴールデンウィーク明けには「5類」へ移行、長く続いた多くの制限も解除され、対面給食や楽しい会話、日常が徐々に戻ってきます。コロナ禍で学んだ正しい手洗いの重要性や習慣は元に戻さず身につけておきたいものです。

□食料品の価格動向

食品価格の値上がり続く

帝国データバンクによると、2022年(1～12月)の食品値上げ品目数は2万5,768品目で食用油など大幅な上昇品目も目立ち、これまでのコストの増加分における価格転嫁は十分にできていない中、鶏卵や海苔の急騰、人件費の増加に加えて電気料金の値上げが予想され、頻繁で断続的な価格改定の動きは今秋10月頃まで長引く可能性があり、2023年通年の値上げ品目数は2万品目を突破する見通しとしています。

具体的には、4月にしょうゆ、マヨネーズ、ウインナー、輸入ワイン、パック牛乳・乳製品など5,106品目、5月にサバの記録的な不漁からサバ缶、乳幼児用粉ミルク、缶コーヒーなど778品目、6月に即席めん、海苔、スナック・チョコレート、わさび・からし、カレーウなど2,390品目が値上がりする模様です。

総務省の家計調査における2人以上世帯の2022年度消費支出データをもとにした調査では、2023年度1世帯1か月当たりの食費負担額は前年度と比べ2,140円、年間では2万6,000円増えるとのことです。値上げラッシュが本格化した2年前との比較では、1か月当たり3,110円、年間で約3万7,000円の負担増です。品目別の1ヶ月当たり負担増加額は、加工食品が723円、酒類・飲料が498円、乳製品が300円、菓子が252円、調味料が145円となっています。

本会取扱一般商品についても、一昨年から今年にかけてほとんどの商品が値上がりしていますが、これまで安定的に供給できていたスイートコーン、まぐろ、卵製品が原料不足等により取扱一時中止や廃止になるなど過去に例がない状況もでてきています。

基幹商品についても、原材料の値上がりに加え、米飯・パン・めん加工賃、精米加工費、輸送運賃など経費が値上がりしており、令和5年度価格は、精米が前年比約2.15%アップ、委託米飯が約4.3%アップ、パンが約6.5%アップ、めんが約6.0%アップ、牛乳が約9.4%アップと軒並み値上げとなりました。

小麦粉価格情勢

農林水産省は、ウクライナ危機などをを受けて小麦の国際相場が急騰したことから、2022年10月期の輸入小麦政府売渡価格を物価高騰対策として2022年4月期の価格に据え置きました。2023年4



月期の価格改定時には、2022年3月以降の1年間の買付価格をもとに算出する予定でしたが、主要5銘柄平均で13.1%の値上がりが見込まれることから、急騰した期間を除く直近6か月で算定することとし、5.8%の値上げ幅に抑制しましたが、現行制度で過去最高値となり、今後更に、パンや麺の製品価格は値上がりそうです。特にパンは、小麦粉以外の副材料価格も上昇しており値上がりの可能性が高いと思われます。

学校給食費の保護者負担軽減対策

このような状況の中、文部科学省は、令和5年4月3日付、5文科初第3号通知「新型コロナウイルス感染症対策地方創生交付金(「電力・ガス・食料品等高騰重点支援地方交付金」)の活用について」を发出し、学校給食を実施する学校設置者はこれを活用して学校給食費の保護者負担の軽減に向けた取組を進めるよう要請しています。また、この交付金が、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対して支援する目的であることを鑑み、現時点において学校給食費の値上げを行う予定がない自治体等においても、今後の物価高騰に伴う事業者による値上げ等についてこの交付金の趣旨を踏まえ、適切に対応するよう要請しています。

また、食育の推進、安全・安心の学校給食の推進の観点から、使用する食材は地場産物や国産物等を積極的に検討するとともに、多様な食品(例えば、米、パン、めんなど)を適切に組み合わせ、児童生徒が必要な各栄養素をバランスよく摂取しつつ、様々な食に触れることができるようにすることにも留意することとしています。

食料品の高騰は、原材料高、人件費上昇、電気代などのエネルギー代や物流コスト、輸入コストの上昇と要因は多岐にわたっており、今後もしばらく続く見通しですので、各自治体におかれましては、この交付金等を活用して学校給食費の負担軽減及び適正な学校給食費の在り方についてご検討下さるようお願いいたします。

なお、本会では、収集した食品の価格動向等の情報を随時提供いたしますので、予算等の参考にしていただければ幸いです。

(石上)



□お知らせ

○ パン米飯品質向上研修会に参加

2月10日に静岡県学校給食パン米飯協同組合主催の「令和4年度パン米飯品質向上研修会」に参加しました。

今回の研修会は、国策として米粉のパン活用が推進されていることから米粉入りパンの品質向上について、一般社団法人日本パン技術研究所の井上好文所長から、米粉の製パン上のポイントについて講義を受け活発な意見交換が行われました。また、ソフトでしっとりとした大量のパンを、従来よりも短時間で安定的に製造できる最新のパンの製法について紹介があり、多くの参加者は興味を示していました。(小林)



○ 令和 4 年度学校給食優良工場、功労者を表彰

令和 4 年度の学校給食優良工場並びに学校給食功労者を表彰しました。

優良工場の株式会社宝福は、学校給食用米飯の静岡県ミニ HACCP 他、ISO22000、FSSC22000 を取得し、高い衛生管理の下、浜松市内の学校等 67 ヶ所に対して、安全で美味しい米飯の製造に努めています。

功労者の鈴木隆弘氏(有限会社むつみ製パン)は、代表取締役として浜松市と湖西市の広範囲にわたって学校給食用パン・米飯を供給する傍ら、県学校給食パン米飯協同組合副理事長として県内学校給食用パン、米飯の安定供給に貢献しています。

もう一人の功労者の荒川晃治氏(合資会社荒川製麺工場)は、専務取締役として富士市内全 40 校に安全で美味しい学校給食用めんを供給する傍ら、県学校給食めん協同組合理事長として県内の学校給食用めんの安定供給に貢献しています。今後も受賞者の更なるご活躍を祈念いたします。

(小林)



株式会社宝福(原田氏)

本会理事長

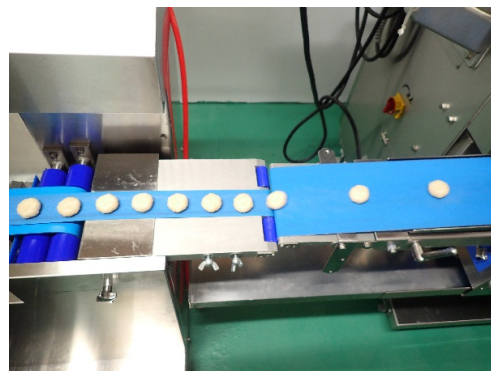
○ 「県内産玄米団子」の製造工場を確認

12 月 15 日、4 月から新たに取扱いを開始する「県内産玄米団子」の株式会社米のキムラ<愛知県北名古屋市>の施設設備及び品質管理・衛生管理体制について調査を実施しました。

同社は、「農家の顔が見えるお米」を提供する米の専門店です。米のキムラの玄米団子は、子供が食べることを想定して開発された商品で、食味が良く栄養価のある玄米を消化吸収良く食べられるよう、独自の炊飯器と加工技術により滑らかな口当たりの良い製品に仕上がっています。県内産玄米団子は静岡県産コシヒカリを 100%使用していますので、ふるさと給食や地産地消の献立に最適です。

同工場は、HACCP に基づく品質管理・衛生管理が行われ、より良い製品づくりが出来る環境が整っていることを確認しました。

(遠藤)

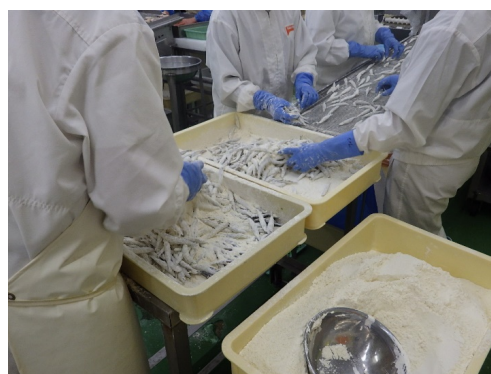


○ 「国産きびなごフライ」の製造工場を確認

2 月 3 日、リニューアル品の「国産きびなごフライ」の製造工場である株式会社ヨコレイ<香川県観音寺市>の施設設備及び品質管理・衛生管理体制について調査を実施しました。

同社は、昭和 53 年に水産加工会社として創立し、その後、加ト吉(現テーブルマーク)のグループ企業として発展を遂げ、現在は主に冷凍フライ製品を製造している会社です。

2022 年 3 月に FSSC22000 を取得しており、厳正な管理体制の下、品質管理が行われていることを確認しました。



(齊藤)

○ ストージャムの新工場を確認

2月16日、本会取扱商品「県内産いちごジャム」、「県内産みかんジャム」、「メイプルジャム」の製造工場である株式会社ストージャムの新工場の安曇野工場<長野県安曇野市>の施設設備及び品質管理・衛生管理体制について調査を実施しました。

同社は、今まで松本工場<長野県松本市>と三木工場<兵庫県三木市>で製造してきましたが、工場の老朽化、業務の効率化から工場を統合し、令和4年12月より安曇野工場を新設し、「自然の恵みのジャムを通しておいしい笑顔をつくる」を合言葉にジャム類を製造しています。

同工場はHACCPによる衛生管理に加えて、フードディフェンスの取り組みや最新のオートメーション設備の導入により、徹底した品質管理・衛生管理の下で製造を行っています。

当日は「県内産いちごジャム」を製造しており、ジャム作りは原料の選別工程が生命線であるため、専任従業員が異物や規格外のものを細心の注意を払いながら選別し製造していることを確認しました。(遠藤)



○ 「まぐろ油漬(ライト)」の製造工場を確認

2月20日、本会取扱商品「まぐろ油漬(ライト)」の製造工場である三共食品株式会社(焼津市)<ホテイフーズコーポレーション協力工場>の施設設備及び品質管理・衛生管理体制について調査を実施しました。

同工場は、2015年にも調査を実施しており当時はISO9001の品質管理の下で高品質な製品を製造しておりましたが、その後、ISO22000も取得し、以前に増して食品の衛生面も含めた安全な管理が徹底されていることを確認しました。(由井)



○ 「第3回 食に関する図画コンクール」を実施します

本会では、食に関する図画を通して児童生徒が食の大切さや望ましい食習慣に対する関心を高め、地域でとれる産物や食文化などへの理解と知識を深めることにより食育の推進を図ることを目的として「第3回 食に関する図画コンクール」を実施します。各学校へは別途ご案内いたします。多くの児童・生徒にご応募いただきますようご協力をお願いします。(前田)

第3回 食に関する図画コンクール



募集対象 静岡県内の小中学校及び特別支援学校の児童生徒が「食に関すること」をテーマとして描いた図画作品

- ・学校給食の食事の様子や配膳の様子
- ・地域で取れる食産物の豊かな様子
- ・これからも大切に受け継いでゆきたい地域の食文化や食習慣の様子



募集期間 令和5年8月1日～9月30日






主催 公益財団法人静岡県学校給食会
 共催 静岡県学校給食パン米飯協同組合、静岡県学校給食めん協同組合、静岡県牛乳協会
 後援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、静岡県校長会、静岡県教育研究会、静岡県PTA連絡協議会





□令和5年度本会事業を紹介します

	事業名	趣旨	対象・関係者	期日
安定供給及び安全確保	物資委員会	商品の選定と供給、研究と開発に関する審議	物資委員会委員	6・10・1月
	委託工場実地調査及び選定委員会	指定更新のための実地調査及び指定審査	パン・炊飯工場	調査…9～11月 選定…2月
	パン実技講習会・品質向上研修会	パン・米飯の品質向上のための実技講習会・品質向上研修会を開催	パン工場	8・2月
	商品の安定供給に関する協議会	関係機関及び団体等と協議	関係市町教委他	随時
	食品衛生講習会 食中毒発生防止の啓発	基幹商品等食品衛生講習会の開催及び食中毒発生防止の通知	パン・炊飯、めん工場他	講習…8・11月 啓発…随時
	基幹商品工場巡回調査	基幹商品委託工場を立入調査し衛生管理等の確認	パン・炊飯、めん工場	随時
	配送実態調査 衛生管理状況調査	一般商品配送委託業者等の配送実態を調査し衛生管理等の確認	配送業者他	随時
	商品受入・保管管理体制の整備	冷凍冷蔵保管庫を無償貸与し商品受入保管管理体制を整備	関係学校・共同調理場	6月
	基幹商品及び一般商品の定期検査	細菌、理化学、残留農薬検査等を実施し安全性の確認及び情報提供	基幹商品工場・配送業者	4・10月
	メーカー自主検査の義務付け	メーカーによる自主検査の実施及び結果報告の義務付け	メーカー	6月
普及充実及び食育推進	取扱商品製造工場等の実地調査	取扱商品製造工場を立入調査し品質管理・衛生管理等の確認	メーカー	随時
	学校給食優良工場・功労者の表彰	基幹商品優良工場・功労者を表彰	パン・炊飯・めん工場、功労者	1月
	諸団体助成	学校給食関係団体に対して助成	関係団体	6月
	研修会、講習会等助成	市町が実施する研修会・講習会等に助成	市町教委	6月
	講師紹介・あっ旋、工場見学あっ旋	市町が実施する研修会・講習会に講師や工場見学をあっ旋	市町教委他	随時
	貸与事業	栄養管理システムソフトの貸与、献立レプリカ・年表パネル等の貸出し	市町教委他	随時
	食に関する図画コンクール	児童生徒を対象に食に関する図画コンクールの開催	児童・生徒	募集…8～9月
情報及び資料提供	食育教材等の配布(浜松支部事業)	地場産物の栽培キット等の配布	浜松市内関係学校	6月・10月
	各種イベント・セミナーへの参加	展示会・イベント・各種セミナーへの参加	県・市町・関係団体他	随時
	ホームページの運営	学校給食や食育に関する情報提供	一般・関係者	随時
	県学給だより、トピックスの発行	各市町・学校等に県学給だより、トピックスを配布	市町教委他	だよ…5・9・1月 トピ…毎月
	給食会要覧、事業案内、献立集の資料編さん	各市町等に事業案内等を配布	市町教委他	随時
	取扱商品に関する情報提供 商品展示会	各市町等に取扱商品一覧表等を配布、商品展示会を開催	市町教委他	提供…随時 展示…8月18日
	その他、要請に応じた情報提供	流通情報等の収集及び情報提供	市町教委他	随時
受託	緊急時における情報提供	商品等の緊急情報を各市町に提供	市町教委他	随時
	市町訪問事業の実施	各市町教委等へ訪問	市町教委他	5・6月
業務運営のための会議	牛乳供給に係る事務受託	牛乳協議会への参加、牛乳代金の取扱事務等	各学校他	通年
	浜松市学校給食用食材調達業務の受託	浜松市内の学校給食用食材の調達	浜松市内学校・共同調理場	通年
	評議員会	事業報告・決算等の承認	評議員・監事	6月
	理事会	事業報告・決算、事業計画・予算等の承認	理事・監事	報告・決算…6月 計画・予算…2月
	監事会	事業報告・決算の監査	監事	5月
	本部・支部連絡協議会	本部・支部における懸案事項及び提案事項の協議	本部・支部職員	随時
	公認会計士の会計監査指導	公認会計士による会計監査指導	公認会計士	随時
全国学校給食推進連合会及び関東ブロック連絡協議会の会議へ出席	全国学校給食推進連合会及び関東ブロック連絡協議会の会議へ出席	役職員	随時	

□ 県学給新規取扱商品等のご案内

新	いわしメンチカツ (Fe・Ca強化) 40g・60g/個 金沢フード	新	国産さわら竜田揚 (Fe・Ca強化) 40g・50g/個 元助商店	新	県内産玄米団子 1kg/袋 米のキムラ
<p>国産のいわしとたらすのり身に野菜と鶏肉を加えて調味した魚のメンチカツです。 乳・卵不使用です。 鉄分、カルシウム強化品です。 (鉄分:12.0mg/100g、カルシウム:294mg/100g)</p> 		<p>調味液に漬けた国産のさわらをでん粉と米粉で衣付けしました。 鉄分、カルシウム強化品です。 (鉄分:13.8mg/100g、カルシウム:392mg/100g)</p> 		<p>静岡県産の玄米を団子にしました。 独自の炊飯技術と加工技術により、消化吸収の良いもちもち食感の団子です。 1粒は、約10gです。</p> 	

追加	県内産きくらげ(ホール) 100g/袋 藤和乾物	4月から取扱再開しています	引続き取扱一時中止しています
	<p>静岡県産の乾燥きくらげです。食物繊維等が豊富に含まれています。 ホール品のため、お好みの大きさにカットしてご使用ください。 重量比で7~8倍に戻ります。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆国産うずら卵水煮缶詰(1号缶) ◆国産うずら卵水煮ラミコンパック ◆国産うずら卵水煮パウチ(1kg) ◆いわし生姜煮 ◆いわしトマト煮 ◆いわし梅煮 ◆さんまみぞれ煮 ◆さんまかぼすレモン煮 <p>5月から取扱再開しています</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆タイ産ホールコーンパウチ ◆県内産厚焼玉子 	<ul style="list-style-type: none"> ◆国産椎茸水煮パウチ(スライス) ◆まぐろ油漬(ホワイト) ◆ふんわりオムレツ ◆国産凍結全卵(500g・1kg) ◆北海道産ホールコーンパウチ <p>7月末で取扱廃止します</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ふんわりじゃこ団子 

※ お問い合わせ・サンプル依頼等は、本会(TEL:054-254-7428)までご連絡下さい。(大久保)

静岡県学校給食会事務局の職務分担(令和5年度)

本 部	<p>理事長 小野田豊 事務局長 前田和久(総務課長兼務) 参 与 石上達也(物資課長兼務)</p>	<p>【物資課】 衛生管理係長 川島美昭 基幹物資係長 田形 聡 基幹物資係主任 小林佳生(衛) 一般物資係長 大久保愛子 一般物資係主任 遠藤 綾</p>	<p>一般物資係主任 由井裕美 " 主事 齊藤知里(衛) " 主事 石川実咲希 " 主事 仲村優弥 ※(衛)は、衛生管理係兼務</p>	
	<p>【総務課】 係 長 吉永泰子 主 事 渋谷広貴</p>			
浜 松 支 部	<p>事務局長 安間 康 (経理係)係長 鈴木一隆 <兼>主任 杉山真也 <兼>主事 鈴木かおり</p>	<p>(物資係)係長 池島千恵子 <兼>主任 杉山真也 主事 渡邊美智子 <兼>主事 鈴木かおり</p>	沼 津 支 部	<p>事務局長 室伏清文 主 任 伊藤友子 主 事 鈴木かつら</p>